

風のガーデン

人は最期にどこに還るのだろうか？

白鳥貞三(緒方拳)は、往診して、最期を支えている
息子の貞美(中井貴一)は 麻酔科医。そして、今
キャンピングカーで……

シップのようなデュロテップパッチを貼っている

麻酔科医は、旭川医大の岩崎寛教授、在宅医はサンビレッジ
クリニック(旭川市)の林敏先生が指導

3

死を意識した人々の
残された日々への想いを通じて
あらためて生きることの意味を
訪問看護師が問う

山田太一 脚本

市原悦子 主演

金曜エンタテイメント

2005年5月 フジテレビ



日本タレント名鑑

『やがて来る日のために』

花山美代(市原悦子)は、訪問看護師として、死を間近に意識した患者たちの自宅療養を支えている。一度倒れて以来、妻が口を聞いてくれなくなったと愚痴る野口重昭(神山繁)。

商売が軌道にのったからと手術を拒否して自宅療養を続ける今泉典子(吉田日出子)。18歳の秋月恵美(上野樹里)は、どうしても、かつて住んで居た街に行ってみたいと言う。

誰もがいつ訪れるかも知れない、間近に迫った死をみつめながら、それでも懸命に生きている。

「訪問看護師は見た」と、守秘義務を守らず事件を解決してしまったらどうしよう4!!